

発売から 25 年 伊藤園「充実野菜」



伊藤園は、
野菜・果実ミックス飲料の
パイオニア

■すべては「おいしさ」
「栄養」「安心」をお届
けするために

株式会社伊藤園は、1986年7月に「ナチュラルランド（195g・200円（税抜き）」を発売し、野菜・果実ミックス飲料の実績とノウハウを蓄えてきた。野菜は食事で摂る事が理想的だが、「忙しい時」や「野菜不足」を感じた時に補助的にご利用いただきたい、野菜飲料の苦手な方においしい野菜飲料を手軽に楽しんでいただきたい、そのような思いで1992年に「充実野菜」を発売。今年で25年を迎えるロングセラーブランドに成長した。

伊藤園の野菜飲料は、原料由来の甘さや原料の組合せによるもので、砂糖、甘味料を使用していない。当時の野菜飲料市場は、100%野菜飲料が中心だったが、野菜・果実ミックス飲料で潜在需要を開拓し、市場を創造した伊藤園の貢献度は大きい。

「おいしいお茶」で無糖茶市場を開拓した伊藤園といえば誰もが思い

描く姿だが、野菜飲料市場においてもイノベーションを起こし市場を創造してきた。

発売当初からの変わらぬ「お客様の野菜不足をおいしく手軽に補うこと」という思いは2004年「1日分の野菜」という新ブランドを生み出した。厚生労働省「健康日本21」による1日の野菜摂取量の成人1人当たりの目標値が350g。それに対し、野菜平均摂取量は281.9g※1。まだまだ満たされていない。「1日分の野菜」は、1日の推奨摂取量350g分を使用し、濃縮して仕上げた野菜汁100%※2の野菜混合飲料で、わずか3ヶ月後に競合が参入してきたが、現在は100%野菜飲料売上No.1のブランドとして好評を得ている。

同社はその後野菜飲料において価値創造を続け、「ビタミン野菜」「青汁」「理想のトマト」など新市場を開拓する商品開発力で、お客様に新しい価値を提案し、野菜飲料市場の牽引役となった。

（※1）平成27年国民健康・栄養調査報告参考
（※2）本品はストレート換算で100%以上している。



こだわりの原料と製法

「野菜飲料のために生まれた
伊藤園専用にんじん「朱衣」

3つの特徴

1. にんじんの甘さ
糖度1.1〜1.3倍

* 主要成分種と比較

2. βカロテン

一般のにんじんと比べ約1.5倍

3. 国産

南九州の豊かな土壌で育ったにんじん

「にんじんに力を与える特許製法
「ナチュラルスリート製法」

3つの利点

1. 甘みが増す。

ゆでることで、にんじん本来の甘みとおいしさを更に引き出す。

2. 栄養がカラダに届く。

